

記者発表資料 平成30年9月6日

農林水産部農産環境課

農産食糧班 関口, 高橋(内線2841)

宮城県内の穀類の放射能測定結果について

宮城県産の穀類（米・麦類・大豆・そば）における安心・安全の確保及び風評被害の防止を図るため、県では、独自に放射性物質検査を実施し、安全性が確認されるまで、生産者に対し、出荷・販売の自粛をお願いしているところです。

このたび、下記のとおり放射能測定を実施した結果、出荷・販売が可能となりましたので、お知らせします。

1 測定年月日

平成30年8月30日～9月5日

2 測定品目

米

3 測定機関

分析機関 一般財団法人 東京顕微鏡院

分析機器 ゲルマニウム半導体検出器

4 測定結果

米2点の検査を実施し、すべて基準値以下で、安全性に問題がないことが確認されました。

この結果をもって、**以下のとおり出荷・販売が可能**となります。

【今回出荷・販売等が可能となった地域及び品目】

該当する市町村	種別
大河原町, 大崎市	米

<基準値 100Bq/kg>

種別	検査計画	検査点数	基準値以下				基準値超過
			不検出	不検出～ 50Bq/kg 以下	50Bq/kg 超～ 100Bq/kg 以下	計	100Bq/kg 超過
米	34*	2(4)	2(4)	0	0	2(4)	0

※検査点数は、作付・販売等の状況に応じて変更されることがある。(※女川町は作付がないため1点減り、34点となった)

※括弧内は検査点数の累計値。

<検査結果の詳細>

(単位:Bq/kg)

種 別	採取場所	検体分析 年月日	放射性セシウム	
			測定値	食品衛生法の規定に基づく 放射性物質の基準値
米	大河原町	9月5日	不検出	100
	大崎市	8月30日		

※ 不検出とは、検出限界値未満であることを示す。

※ 本測定における検出限界値は、5.9~6.4 Bq/kg。